### =はじめに=

このメールマガジンは、国土交通省において収集した事業用自動車に関する 事故情報等のうち重大なものについて、皆様に情報提供することにより、その 内容を他山の石として各運送事業者における事故防止の取り組みに活用してい ただくことを目的として配信しています。

また、自動車運送事業等における安全・安心確保に関する最近の情報等についてもトピックとして提供していますので、ご活用ください。

# =目 次=

- 1. 重大事故等情報=3件(1月19日~1月25日分)
- (1) 法人タクシーの衝突事故
- (2) 大型トラックの衝突事故
- (3) 大型トラックの衝突事故

# 2. トピック

- (1) 事故防止対策支援推進事業に係る補助金の申請受付を延長します。(※新着情報)
- (2) 貸切バスの安全性向上のための制度改正の解説動画を作成しました。 (※新着情報)
- (3) 冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします! (配信日: R5.10.6)
- (4) (九州運輸局発) 自動車事故防止セミナーを開催いたします。 (配信日: R5.12.22)
- (5) (中部運輸局発) 自動車事故防止セミナー2023聴講者を募集します。 (配信日: R5.11.17)
- (6) 事業用自動車事故調査報告書を公表しました。(配信日: R5.9.29)

#### 

- 1. 重大事故等情報=3件(1月19日~1月25日分)
  - (1) 法人タクシーの衝突事故

1月20日(土)午後2時30分頃、愛知県名古屋市の交差点において、同県に営業所を置く乗客2名を乗せた法人タクシーと同県に営業所を置く回送中の乗合バスが衝突した。

この事故により、当該法人タクシーの乗客1名が重傷、法人タクシーの乗客1名と法人タクシー運転者の2名が軽傷を負った。

法人タクシーに信号無視があった模様。

#### (2) 大型トラックの衝突事故

1月19日(金)午前11時10分頃、兵庫県神戸市の阪神高速5号湾岸線下りにおいて、高知県に営業所を置く大型トラックが渋滞のため停止していた軽自動車に追突し、追突された軽自動車は前方の大阪府に営業所を置くタンク車に追突、さらに、タンク車は前方の兵庫県に営業所を置くトレーラーに追突した。

この事故により、軽自動車に乗車していた2名が死亡、大型トラックの運転者及びタンク車の運転者の計2名が軽傷を負った。

### (3) 大型トラックの衝突事故

1月24日(水)午前8時40分頃、新潟県湯沢町の関越自動車道上りにおいて、第一車線を走行していた福島県に営業所を置く大型トラックが乗客19名を乗せ視界不良により減速して走行していた新潟県に営業所を置く高速乗合バスに追突した。

当該バスは追突されたことにより、左側に押し出され雪壁に接地して停車、さらに、大型トラックがバスの前方を走行していた自家用トラックに衝突した。

この事故により、高速乗合バスの乗客12名、大型トラックの運転者、自 家用トラックの運転者の合計14名が軽傷を負った。

現場は、雪により50(km/h)の速度規制、雪用タイヤ装着規制中であった。

\_\_\_\_

上記3件の死傷者数計:死亡2名、重傷1名、軽傷18名(速報値)

# 2. トピック

(1)事故防止対策支援推進事業に係る補助金の申請受付を延長します。

#### (※新着情報)

国土交通省では、自動車運送事業における交通事故防止の観点から、先進安全自動車(ASV)や過労運転の防止に資する機器の導入等の取組を支援するため、要件を満たした事業者に対して補助金を交付する事故防止対策支援推進事業を実施しておりますが、その申請受付期間を令和6年2月14日(水)まで延長いたします。

# 1. 延長する補助事業

(1) 先進安全自動車 (ASV) の導入に対する支援

### (2) 過労運転防止のための先進的な取組に対する支援

## 2. 延長する補助事業の受付期間

申請受付期間:令和5年8月10日(木)~令和6年2月14日(水)

詳しくは下記お知らせをご確認ください。

https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001718718.pdf

(2) 貸切バスの安全性向上のための制度改正の解説動画を作成しました。 (※新着情報)

国土交通省では、令和4年10月に静岡県で発生した貸切バスの横転事故 (死傷者計29名)を踏まえ、二度と同様の悲惨な事故を発生させないよう 対策を検討し、令和5年10月、旅客自動車運送事業運輸規則(昭和31年 運輸省令第44号)の改正等を行いました。

これに伴い、貸切バス事業者の方々において必要となる対応について、概要をまとめたパンフレットのほか、解説動画を作成いたしましたので、ぜひご覧いただければ幸いです。

## 〇解説動画

以下のURLからご覧ください(国土交通省YouTubeチャンネルへ遷移します)

https://www.youtube.com/watch?v=GHzqd6U4xGE

# Oパンフレット

以下の国土交通省Webページの「パンフレット(貸切バス事業者のみなさまへ)」をご覧ください

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\_tk2\_000152.html

# (3) 冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします!

(配信日: R5.10.6)

大型車の冬用タイヤへの交換時期に車輪の脱落事故が急増する傾向を踏ま え、タイヤ脱着時の確実な作業の徹底を呼びかける「大型車の車輪脱落事故 防止キャンペーン」を実施しております。

主な取組として、適切なタイヤ脱着作業や保守管理の重要性について周知・啓発のほか、通常の降雪時期を待たず早期に冬用タイヤに交換するな

ど、余裕を持って正しい脱着作業を行えるべく、冬用タイヤ交換作業の平準 化を推進します。

また、更なる車輪脱落事故防止対策として、10月1日より、自動車運送 事業者及び整備管理者に対する行政処分を導入しました。

- 〇車輪脱落事故を惹起した自動車運送事業者に対する車両の使用停止(初 違反 20日車、再違反 40日車)
- 〇一定期間に複数回の車輪脱落事故を惹起した自動車運送事業者等に対し 整備管理者の解任命令

### 【国土交通省プレスリリース】

https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha09\_hh\_000308.html

【適切なタイヤ脱着作業手順 (MLIT channel)】

https://youtu.be/Szz2ZF7Gd\_4?si=xhWiLEnQQcVEAOOc

(4) (土州運輸民務) 自動車車が吐止わる十二を開催したします

(4) (九州運輸局発) 自動車事故防止セミナーを開催いたします。

(配信日: R5.12.22)

九州運輸局では、「事業用自動車総合安全プラン」に基づき、事業用自動車の 事故防止対策推進を図るため、"運輸事業の安全風土構築"をテーマとして、下 記のとおり「令和5年度 九州運輸局自動車事故防止セミナー」を開催します。

是非この機会にご参加いただき、今後の事故防止対策の参考にしていただければ幸いです。

日 時:令和6年2月19日(月)13時00分~16時45分 (受付12時15分~)

場 所:東市民センター(通称:なみきスクエア) なみきホール (福岡市東区千早4丁目21番45号)

定 員:300名(事前申込制、参加費無料)

受付期間:令和5年12月25日(月)~令和6年1月31日(水) (定員になり次第締め切らせて頂きます)

※セミナーの講演内容や聴講方法にかかる申し込み方法等については九州運輸 局ホームページのお知らせをご覧ください。

: https://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/00001\_00439.html

(5) (中部運輸局発) 自動車事故防止セミナー2023聴講者を募集します

(配信日: R5.11.17)

中部運輸局では、安全・安心なクルマ社会の実現に向けた取り組みとして、「中部運輸局 自動車事故防止セミナー2023」を開催しますので、聴講者を募集します。

本セミナーにおいて、自動車先進安全技術を広く紹介するとともに、自動車 運転者自身の運転について振り返り、安全・健康意識について見つめ直してい ただければと考えております。

また、セミナーの模様は後日YouTubeによるアーカイブ配信も行います。

是非この機会にご参加ください。

日 時:2024年2月8日(木) 13:00~16:20 (開場12:00)

場 所: ウインクあいち (愛知県産業労働センター) 2階 大ホール (名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

定 員:600名(事前申込制)

テーマ:「普段の生活、職場における健康管理が事故防止への第一歩」

参加費:無料(どなたでも参加いただけます)

受付期間:2023年12月1日(金)~2024年1月25日(木) (定員になり次第締め切ります)

※セミナーの詳細やお申込みにつきましては、中部運輸局HP (Mission1st運動ページ)をご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/chubu/gian/mission1st.html

(6) 事業用自動車事故調査報告書を公表しました。

(配信日: R5.9.29)

今般、下記の調査事案について、報告書が議決されたことを受け、当該報告 書を公表しました。

記

# 〇 重要調査対象事故

・大型トラックの追突事故(山梨県甲州市)

国土交通省ホームページ

https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02\_hh\_000597.html

#### ※対象事故について

重要調査:特別重要調査対象事故以外の事故であって、事故調査委員会による要因分析及び再発防止策の提言が必要なもの

### (参 考)

特別重要調査:社会的影響が大きく、事故調査委員会による特別な調査、 要因分析及び再発防止策の提言が必要なもの

※過去の報告書は、以下の国土交通省ホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/jikochousa/report1.html

【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省物流・自動車局安全政策課

- \*このメルマガについてのご意見は、
- < hqt-mailmagazineotoiawase@gxb.mlit.go.jp >までお寄せください。

### よくある質問(配信登録の解除方法等)

( https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html )

\*ご登録されたメールアドレスの変更は、配信登録を解除していただき、新たに配信登録をお願いします。

配信登録を解除する場合は、以下のアドレスで登録解除することができます。

( https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/stop.html )

## 【参考】

- \*物流・自動車局ホームページ
- ( https://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html )
- \* 自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

ホームページ受付

( https://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html )

・フリーダイヤル 0120-744-960 (年中無休・24時間)

(オペレータ受付時間 平日9:30~12:00 13:00~17:30)

# \* 自動車のリコール等の通知等があったときは!

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

**\***